

# 6月定例会で議決した議案の概要

## 議案第39号 財産の取得について

中央消防署鈴峰分署に配備している災害対応特殊水槽付消防ポンプ自動車を更新し、消防力の強化・充実を図るものです。

この最新鋭の車両は、消防本部で初めて導入するキャフス（CAFS）を搭載しており、高速道路などの消防水利がない状況や大規模災害時などにおける火災に有効な能力が期待されます。

また、車両にはさまざまな資機材が積載されており、多種多様な火災や救助に対応できるように設計されています。



更新予定車両（イメージ）

## キャフス（CAFS）とは

キャフスとは「Compressed Air Form System」の頭文字をとっており、「圧縮空気泡消化装置」という意味です。

キャフス（CAFS）は、水に一定割合の消化薬剤を混合させて圧縮空気を注入し、発泡させた状態で放射する消化装置です。泡を放射するときは、少量の水しか使用しないので、消火活動時の水損を最小限に抑えることができます。



（キャフス泡状放水状況）

## 議案第40号 専決処分の承認について

三重県後期高齢者医療広域連合への負担金の支払いにおいて、平成26年度に支払うべき一部の負担金を平成27年度予算から支払ったことにより、平成27年度決算で生じた歳入不足を速やかに補填するため、不足

相当額を繰り上げ充用する平成28年度鈴鹿市後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）について専決処分を行ったことの承認を求めるものです。